

第22号 2022年3月発行

# あづみへず通信

●年2回 半期毎の再生協の主なニュースなどを掲載します。(10月・3月発行)  
イベント等のお知らせは新型コロナウイルスの感染状況により中止となる場合があります。

**発行** 安曇野市農業再生協議会事務局 TEL 0263-71-2000  
(安曇野市農林部農政課内) FAX 0263-71-2507

## 販売促進事業 問い合わせ：電話71・2430

### コロナ禍でも農産物をPR 生産者を巡る安曇野ツアーを開催

例年、販売促進事業では「新そばと食の感謝祭・農林業まつり」での豊穣宝船の制作や、首都圏販売イベント「信州安曇野まるしえ」等で安曇野の農産物をPRしてきましたが、令和2年度以降は新型コロナウイルスの影響により実施することができませんでした。この代替事業として昨年度は、オンライン会議アプリ「Zoom」を使って、消費者と生産者が交流するイベント「美味しい安曇野オンラインツアー」を開催。事前に4000円～10000円の安曇野特産品セットを購入した30名が、市内5軒の生産者をオンラインで巡り、バーチャル旅行体験を楽しみました。

令和3年度は、ワクチン接種が進んでいることも踏まえ、感染警戒レベルが低い時期を見計らって、オンラインではなく実際に産地を訪れる「美味しい安曇野あうたびツアー」を企画。ツアー参加者も市内生産者も、ツアー前に2回のワクチン接種を完了すること、直前にPCR検査を行って陰性を確認することを条件に実施しました。ツアーには関東・関

西の都市部から10名が参加。ワイン用ブドウ、信州サーモン、ホップ、リンゴ、ワサビ、日本酒の生産現場を巡ったほか、農家民宿への宿泊や「こねこねハウス」でのそば打ち体験、直売所「安曇野スイス村ハイジの里」でのお土産購入など、安曇野の“農”と“食”と“人”の魅力をも、存分に味わっていただきました。



明科のワサビ農園での体験。ワサビ田見学や成形体験、試食を行いました。ツアー参加者は、ワサビ収穫は全員初めて。他ではできない、安曇野ならではの体験を楽しんでいました。

参加者からは「本当にすべてが印象的でした」「農家民宿での宿泊は初めてでしたが、本当に素敵な思い出となりました」「今回巡った生産者の商品は、自分の周囲の人たちにも自信を持って薦めていきたい」などの声をいただき、市内生産者も9割以上が「非常に良い」「良い」とアンケートに回答。「安曇野の良さを直接伝えることができるのが良い」「参加者と交流できて、生の声が聞けたのが良かった」と好評でした。

新型コロナウイルスの影響で、これまでのような多くの人を対象とした事業の実施は難しい状況ですが、今後もコロナ禍でも実施可能で効果的な農産物PRの方法を模索し、ニューノーマルな社会状況に合わせた販売促進事業を実施していきたいと考えています。



全国の魅力的な農産物を紹介するムック本『農産物・買Walker』でも、安曇野の農産物をPRしました

## 集落支援事業 問い合わせ：電話71・2429

### 農業後継者研修会

市内農家の高齢化や後継者不足が進む中、安曇野市の今後の農業を担う若手農家や新規就農者の知識習得、交流を目的に例年、農業後継者交流会や研修会を開催しています。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響から交流会は中止とし、12月に、市内農業者の利用が多い通販サイトに出店している先進農家を講師として通販サイトの活用方法について学びました。

講師は、オンラインによる参加となりましたが、売上を伸ばす上で工夫している点や通販サイト利用上のトラブル解決方法などが、サイト運営者との対談形式で説明されたため、参加者にもわかりやすいと好評でした。今回の研修を受けて通販サイトを活用した販売をしてみたいと半数以上の方から回答があり、今回の研修が若手農業者の販路拡大の一助になりました。

今回の研修会では、知識習得に繋がったものの、農家間の交流は感染症予防の観点から実施できなかつたため、今後は、農家間の交流につながる事業を実施していきたいと考えています。



農業後継者研修会の様子

## 生産振興事業

問い合わせ：電話71・2428

### タマネギ施肥体系の基礎調査

安曇野市ではタマネギ生産を推進しており、市場単価の良い等級L比率をあげることや高品質なタマネギの安定供給を目標としています。

そこで、再生協では、令和2年秋植えからJAあづみの省力施肥基準（基肥一回施肥体系）と慣行施肥基準（基肥＋追肥3回）について試験栽培を実施し、両施肥基準の収量性や等級L比率等を比較検討していきます。



タマネギ試験ほ場の様子  
(左：慣行施肥基準、右：省力施肥基準)

令和3年度産の試験では、

省力施肥基準は慣行と比べ等級Lの割合が低く、収量は2割少なかつたことから窒素施用量や緩効性肥料の見直し等を実施する必要があると考察しました。今後、収量性の向上に向けて継続して調査を行うとともに、作期分散に向けた品種の検討も行っていく予定です。

## お知らせ

### 令和3年度 安曇野市農業再生協議会 事業実績報告

再生協では、今年度も市の農業・農村の活性化を図るため、農業技術の向上、農産物の販路拡大、環境保全の対策等の各種事業に取り組みました。その成果を今後の農業振興に役立てていただくため、実績報告書を作成しました。

併せて、実績報告会とパネル展も開催します。

#### ●実績報告会

日時 3月22日（火）午後1時30分～

場所 市役所3階会議室301

内容 令和3年度取り組んだ検証結果の報告等

#### ●実績報告パネル展

日程

3月22日（火）～31日（木）市役所本庁舎中央ロビー

4月22日（金）～5月8日（日）三郷交流学習センター

6月22日（水）～7月3日（日）穂高交流学習センター

#### ●実績報告書閲覧可能場所

3月17日以降、市役所本庁舎、支所及び図書館に配置するほか、市ホームページにも掲載します。

### 農家の皆さんへお願い

農作業等で農地から道路へ出る際には、交通安全と環境美化のため、次のことに注意ください。

- ① 農作業用車両は馬入れに駐車し  
まじょう
- ② トラクターなどで農地から公道  
に出る前には、必ずタイヤに付着  
した土や泥を落としまじょう
- ③ 道路を汚してしまった場合は、速  
やかに撤去・清掃を行いまじょう
- ④ 盗難防止のため、作業中は近くに  
いても力をかけまじょう



### 労働力支援情報

一時的な労働力不足を補うために農作業のマッチングアプリ「デイワーク」を活用してはどうでしょうか。

このアプリは、現在、利用料は無料で、ほ場の位置情報も登録でき、支援者は若い方が多いです。

利用農家からは、「求人登録したらすぐ申し込みがあった。交通費は一律で支給したが、松本地域外からも申し込みがあり驚いた。短期で急な求人に対応でき、給与もその場で現金払いのため、特に面倒もなく利用しやすかった。」という声も聞かれています。

なお、JAあづみでは、今年も農作業のマッチングを行う予定です。



https://day.work  
デイワークHP  
QRコード

園芸施設共済

あなたの大切なハウスを災害から

守りましょう！

NOSA I長野では園芸施設共済の加入をお勧めしています。風水害や雪害等の自然災害をはじめ、火災、破裂および爆発、車両の飛び込み及び鳥獣害が対象事故となります。

また、制度改正により、古いハウスでも新築時の価値まで補償が受けられるようになった。ただけではなく、小さな損害からも補償がされるように大きく変わりました。

この共済は、掛金の半分を国が負担しており、無事故の場合は掛金率を最大5割引きます。また、生産部会単位等の集団で加入していただくことにより、更に割引も適用できるようになりました。

近年は、過去に例をみない自然災害が多発しており、万が一に備え園芸施設共済に加入しましょう。詳しくはお問い合わせください。

長野県農業共済組合 安曇野支所

TEL(0263) 725192

営農に欠かせない情報を集めましょう！

社会の情報化が進展する中、農業経営においても気象情報や作物の生育状況といった情報や農業に役立つ政策情報など、農業者自らが情報収集していくことが、今後さらに求められます。

JAや行政でも引き続き情報提供を行います。適時の情報や農業者の属性や関心事項に基づく情報を発信している国・県等のツールもぜひ活用ください。

●農業者と農林水産省を直接つなぐ新たな

コミュニケーションツール「MAFFアプリ」

農林水産省からユーザー（農業者等）のスマホに、政策情報等が直接配信されます。また、ユーザーが登録するプロフィール情報や関心事項に基づき情報が届きます。



●日本農業新聞・全国農業新聞

最新の日本全国の農業・食料情報がわかります。HPのサイトでも掲載内容の一部が見れます。



●農業災害情報をお届け

「チエック」ながの県農業サポートメール

長野県では、関係機関を通じ農業者に技術対策をお届けするほか、災害へ備える技術的な事前対策や、被害が発生した際の対応策等について、メールマガジンでお知らせしています。



認定農業者の電子申請受付開始

認定農業者とは、農業経営の改善を行うための「農業経営改善計画」を作成・提出し、国、県、市町村に認定された人のことです。計画を作成することで現在の経営状況を見つめ直すことができ、認定後は各種補助や融資を受けることができます。

令和4年1月から、この認定申請が、農林水産省共通申請サービスにより、電子申請できるようになりました。（電子申請には e-Biz ID プライムの手続が必要です。）

直売所お知らせ

出荷組合員募集。詳しくは各施設へ。

Table with 4 columns: 直売所名, 電話番号, 開催日, 内容. Lists various direct sales events and dates.

## 「各種補助事業のご案内」

新規就農者や、認定農業者、集落営農組織等には各種補助制度があります。令和4年度に予定されている主な補助事業は次のとおりです。詳細については、ご相談下さい。

なお、いずれも予算の範囲内となり、事業は変更になる場合があります。

### 【新たに就農する】

| 内容区分         | 補助事業名                                 | 事業内容                                       | 補助概要                         |
|--------------|---------------------------------------|--|------------------------------|
| 新規就農         | 住居費補助事業<br>(新規就農者支援事業)                | 賃貸住宅居住者で市内就農後5年以内または3年以内に市内へ就農する研修者へ住居費を支援 | 1万円/月 最長3年間                  |
|              | 新規就農育成総合対策事業(経営開始型)<br>(旧農業次世代人材投資資金) | 独立・自営就農者への給付金による営農支援                       | 150万円以内/年 最長3年間<br>(所得制限等あり) |
| 新規就農<br>(研修) | 就農希望者研修費助成<br>(新規就農者支援事業)             | 新たに市内で就農を考えている方に研修費を助成                     | 受講費用相当額(県農業大学校が実施する指定講座)     |
|              | 先進的経営体等における研修費助成<br>(長野県担い手育成基金)      | 新規就農里親研修生で1年以内に県内に就農が見込める者を支援              | 4万円/月 1年間                    |
|              | 新規就農育成総合対策事業(準備型)<br>(旧農業次世代人材投資資金)   | 独立・自営就農前の研修者への給付金による生活支援                   | 150万円/年 最長2年間                |
| 親元就農         | 親元就農促進事業(親元就農支援金)                     | 認定農業者の子・孫、その配偶者への給付金による営農支援                | 20万円/年 最長5年間                 |

### 【農地を管理する】

| 内容区分 | 補助事業名                     | 事業内容                                     | 補助概要  |
|------|---------------------------|--|---|
| 農地集積 | 農地中間管理事業                  | 農地の集積、集約に取り組む地域に対して助成金を交付                | 地域集積協力金(機構活用割合による)<br>①集積タイプ:10~28千円/10a<br>②集約化タイプ:5~10千円/10a                  |
| 荒廃農地 | 荒廃農地解消事業                  | 荒廃農地を解消するための費用を支援                        | 荒廃農地を解消する農業者等へ交付<br>5万円/10a   |
| 鳥獣害  | ①侵入防止柵設置事業<br>②侵入防止装置設置事業 | 農作物を鳥獣害から守るため防護柵の設置や機器の購入費助成             | ①侵入防止柵(電気柵、金網柵及びネット柵)<br>1/2以内 上限10万円<br>②侵入防止装置(電子防鳥機、音波鳥獣駆逐装置)<br>1/3以内 上限8万円 |
|      | 危険木撤去事業                   | 広域防護柵が風雪害の倒木に破損した場合の倒木の撤去費用を助成           | 補助率 1/2以内(および資材支給)  |
|      | モンキードッグ維持管理事業             | 農作物被害防止のため、集落で実施するニホンザルのモンキードッグ追い払い事業を支援 | モンキードッグ維持管理費 1頭 3千円/月   |
|      | 鳥獣被害防止総合対策交付金             | 農作物を獣害から守るため地域で設置する広域防護柵の設置資材を支給         | 資材支給  |
|      | 広域防護柵維持管理支援事業             | 農作物を獣害から守るため地域で設置した広域防護柵の維持管理費を補助        | 鳥獣被害防止総合対策交付金事業で実施した防護柵に維持管理費を支給 電気柵30円/m、金網柵24円/m                              |
|      | エアガン購入助成事業                | 農作物を鳥獣害から守るため、追い払いに使用するエアガンの購入費を補助       | 補助率 1/3以内 限度額 1万円<br>ただし、集落等で(5戸以上)一体的に鳥獣対策を実施する場合は、2分の1以内(上限20,000円)           |

### 【機械等を整備する】

| 内容区分 | 補助事業名                      | 事業内容                                  | 補助概要  |
|------|----------------------------|---------------------------------------|---|
| 機械整備 | 集落営農組織機械等整備支援事業            | 集落営農組織が規模拡大、加工販売等に必要な機械・設備の導入費を助成     | 補助率 3/10以内 限度額 300万円                              |
|      | 親元就農促進事業<br>(親元就農機械等整備事業)  | 認定農業者の子・孫が、規模拡大、加工販売等に必要な機械・設備の導入費を助成 | 補助率 3/10以内 限度額 100万円                              |
|      | 農林業振興等助成事業<br>(農業用施設取得補助金) | 大規模な農業用施設を取得した農業者に対し、固定資産税相当額を助成      | 評価額1千万円以上の固定資産税相当額<br>3年間の限度額3千万円                 |
|      | 農地利用効率化等支援交付金              | 規模拡大等に必要な機械・設備の導入費を助成                 | 人農地プランに位置付けられた地域の中心的経営体へ支援<br>補助率 3/10以内 上限 300万円 |

### 【作付を支援する】

| 内容区分            | 補助事業名                | 事業内容   | 補助概要  |
|-----------------|----------------------|--|---|
| 玉ねぎ振興           | 玉ねぎ機械化体系支援事業         | 玉ねぎの機械化体系による生産拡大のために、機械植え用玉ねぎ苗の購入費を助成          | 補助率 1/3以内   |
| 果樹振興            | 果樹新植支援事業             | 果樹を新たに植付し生産拡大を図るために、果樹柵、苗木の購入費及び、未収益期間の管理経費を助成 | 果樹柵設置、苗木購入費 補助率 1/3以内<br>未収益期間支援補助 50千円/10a:4年間<br>(上限あり) |
|                 | 新しい化栽培台木購入補助事業       | りんご新しい化用M9台木購入費の助成                             | 補助率 1/3以内 上限 200円/本                                       |
| 環境にやさしい<br>農業振興 | 環境保全型農業直接支払交付金<br>事業 | 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等への支援         | 8千円/10a 上限  |

### 【販路拡大を支援する】

| 内容区分 | 補助事業名        | 事業内容  | 補助概要               |
|------|--------------|---|--------------------|
| 販売促進 | 農産物等販路拡大推進事業 | 農家の独自販売ルート開拓を支援するため、既存の通販サイトの利用に要する販売手数料を助成 | 補助率 1/3以内 限度額 15万円 |